

令和5年10月31日

魚沼市議会議長 森島 守人 様

総合計画策定調査特別委員会
委員長 関矢 孝夫

総合計画策定調査特別委員会調査報告書

本委員会は、所管事務について下記のとおり調査したので、魚沼市議会会議規則第110条の規定により報告します。

記

- 1 調査事件名 (1) 分科会長報告
(2) 市民意識調査（アンケート）について
(3) その他

- 2 調査の経過 10月31日、委員会を開催し上記事件について協議した。
各分科会長より9月13日、9月14日、9月15日に行われた分科会の報告を受けた。
市民意識調査（アンケート）について、各分科会で調査し次回の本委員会で決定することとした。

総合計画策定調査特別委員会会議録

1 調査事件

(1) 分科会長報告

(2) 市民意識調査(アンケート)について

(3) その他

2 日 時 令和5年10月31日 11時40分

3 場 所 本庁舎3階 議場

4 出席委員 桑原郁夫、横山正樹、佐藤達雄、星 直樹、星野みゆき、大桃俊彦、大平恭児、富永三千敏、遠藤徳一、渡辺一美、佐藤 肇、関矢孝夫、高野甲子雄、本田 篤、志田 貢、(森島守人議長)

5 欠席委員 浅井宏昭、佐藤敏雄

6 書 記 坂大議会事務局長、和田次長、星係長、大竹主任

7 説明員 桑原総務政策部長、小島総務政策部副部長、五十嵐企画政策課長

8 経 過

開 会 (11:40)

関矢委員長 まず最初に報告をいたします。浅井宏昭委員、また佐藤敏雄委員から欠席の届出がありましたので報告いたします。

定足数に達していますので、総合計画策定調査特別委員会を開会いたします。

(1) 分科会長報告

関矢委員長 日程第1、分科会長報告について行います。まず初めに、総務分科会の報告を求めます。

遠藤委員 それでは、総合計画策定調査特別委員会総務分科会の調査報告を行います。「総合計画策定調査特別委員会総務分科会調査報告書」により報告)

詳細につきましては、会議録を御参照いただけたらと思います。

関矢委員長 それでは、総務分科会長に対する質疑はございませんか。(なし) 質疑なしと認めます。これで総務分科会長報告を終わります。次に、福祉文教分科会の報告を求めます。

星野委員 総合計画策定調査特別委員会福祉文教分科会調査報告を申し上げます。（「総合計画策定調査特別委員会福祉文教分科会調査報告書」により報告）

関矢委員長 福祉文教分科会長に対する質疑はございませんか。（なし）質疑なしと認めます。

これで福祉文教分科会長報告を終わります。次に、産業建設分科会の報告を求めます。

渡辺委員 それでは、総合計画策定調査特別委員会産業建設分科会の調査報告をさせていただきます。（「総合計画策定調査特別委員会産業建設分科会調査報告書」により報告）

詳細につきましては会議録を参照ください。

関矢委員長 産業建設分科会長に対する質疑はございませんか。（なし）質疑なしと認めます。

これで産業建設分科会長報告を終わります。

（２）市民意識調査（アンケート）について

関矢委員長 日程第２、市民意識調査（アンケート）についてを議題といたします。執行部から説明を求めます。

桑原総務政策部長 本日、配付をさせていただきました資料の内容に基づいて御説明いたします。第三次魚沼市総合計画に係るアンケート関連でございますが、今回項目を皆さんにお示しをさせていただきたいということで、こちらの資料を提出させていただいたものでございます。主に回答者の属性、市の印象、それから将来に向けてどういうふうなことをお考えなのか、その辺を中心に設問項目を立てております。詳細につきましては企画政策課長から説明をさせていただきます。

五十嵐企画政策課長 それでは私からお配りしました資料について説明をさせていただきます。（資料「第三次魚沼市総合計画（仮称）に関するアンケート調査について（案）」により説明）

関矢委員長 ただいまの説明に対して質疑等を受けたいと思いますが、執行部に伺います。分科会は３つあるんですけれども、そこに３つとも出られますか。（はい）11月中に出ていただければ、分科会でこの内容について質疑をしていただいて、私の考えとしましては、12月定例会初日にもう一度この委員会を開かせていただいて、そこではこのアンケートについての意見をまとめさせていただきたい。それがタイムリミットくらいに考えております。皆さんはどうでしょうか。

本田委員 回答方法について、どのようなことを求めるのか。例えば、筆記で答えるのか。それとも、選択肢問題で答えるのか。その回答方法によって大分内容が変わってくるのかなとお見受けしました。その辺の考え、今時点でお伺いしたいと思います。

桑原総務政策部長 選択肢を設けて、基本的にはそこから選んでいただく方法を取らせていただきたいと考えております。また、その他で設けた自由記述も含むということで、今のところは考えております。

佐藤（肇）委員 かなり項目数が多い。アンケート、やっぱり郵送されてきたものを見ただけで、もう嫌になってしまうぐらいの量になるのではないかと思います。少しでも回収率を上げるには、もう少し絞る努力は要るのではないかと思います。もう1つ、ただ郵送や

インターネットで「任意に返してくれ」というだけでは、本当に集まるのかなど。1,000名に送ったけど集まったのは50名しかなかったということでは全然意味がない。回収率を上げる別の方策が要るのではないかと。その辺についてはいかがですか。

桑原総務政策部長　項目数ですけれども、前回の第二次総合計画の前期基本計画、それから後期基本計画の項目よりは大幅絞って今回設問を設けております。今、項目数だけを見るとかなり多いように見えますが、これでもかなり絞らせていただいたということです。ウェブと質問書の書式ではかなり見やすいような形でレイアウトを考えたいと思っております。回答率、回収率を上げる方策というところは当然考えていきたいと思っはいるんですが、そのためにもやはり見せ方の工夫はこれからさせていただきたいと思っはいます。

渡辺委員　回収率を上げることにつながるかもしれませんが、これは無作為なのか、それともある程度団体等に持っていきこうと思っはいらっしゃるのかということもあると思っはいます。それから先ほど年齢が均等になるようにというお話でしたけれども、やっぱりこれからこの魚沼市に住み続けていただくような年齢層を過剰配分してもいいのではないかなと思っはうんですが、その辺りはいかがですか。

五十嵐企画政策課長　このアンケートにつきましては、市民の方を無作為に抽出したいと思っはしておりますので、団体の方は考えておりません。年齢の配分は、過去の調査では五十代、六十代がどうしても多くなり、二十代、三十代が少なくなっています。今回はそうならないよう各十代ごとで160、170人ぐらいになるんですけれども、満遍なくいけるようにしたいと思っはいます。ただ、例えば五十代、六十代よりも二十代、三十代を多くというのは難しいと思っはえております。

関矢委員長　ほかにございませんか。(なし) 私からですが、分科会の委員会をするときに、この解答用紙は用意できますか。(はい) では、次の分科会をするときには、この解答用紙もつけて出ささせていただきますが、それについてまた皆さんから質疑をいただければと思っはいます。よろしいでしょうか。(異議なし) なければ、これで質疑を終結いたします。

それでは、本件については引き続き調査をしたいと思っはいますが、アンケート調査の期限もありますので、次回の本全体会までに各分科会もしくは各自で確認をし、次回委員会で決することに異議ございませんでしょうか。(異議なし) そのように決定いたしました。

(3) その他

関矢委員長　日程第3、その他を議題といたします。そのほか、執行部から何かございますか。(なし) 委員の皆さんで、執行部に対しその他ございますか。(なし) ないので、その他は以上といたします。

これで、本日の日程は全て終了いたしました。会議録の調製については委員長に一任願います。本日の総合計画策定調査特別委員会は、これで閉会といたします。

閉　　会 (12:00)